

イノベーション・インデックス・AI

【運用報告書(全体版)】

(2020年6月23日から2021年6月21日まで)

第 **3** 期
決算日 2021年6月21日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式に投資し、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式／インデックス型
信託期間	無期限（設定日：2018年6月29日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式に投資し、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 イノベーション・インデックス・AIマザーファンド 世界の取引所に上場している株式
当ファンドの運用方法	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に以下のような運用を行います。 ■世界各国の企業の中から、AI関連企業の株式に投資します。 ■STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 イノベーション・インデックス・AIマザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年6月20日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。
(基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

イノベーション・インデックス・A I

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			(ベンチマーク) STOXXグローバルAIインデックス (ネット・リターン、円換算ベース)		株式組入 比	投資信託 組入率	純資産 総額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率			
(設定日) 2018年6月29日	円 10,000	円 —	% —	100.00	% —	% —	% —	百万円 200
1期(2019年6月20日)	9,325	0	△ 6.8	94.61	△ 5.4	96.7	—	693
2期(2020年6月22日)	12,299	0	31.9	126.91	34.1	85.8	8.5	862
3期(2021年6月21日)	18,910	0	53.8	197.78	55.8	85.2	10.6	1,826

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮して、前営業日の値を使用しています。

※STOXXリミテッド(スイス、ツーク)(以下「STOXX社」)は、STOXXグローバルAIインデックス及びそれに含まれるデータの発行元です。STOXX社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はSTOXXグローバルAIインデックス若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、(過失の有無を問わず)いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含みますが、これらに限定されません。STOXX社に關係する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		(ベンチマーク) STOXXグローバルAIインデックス (ネット・リターン、円換算ベース)	騰落率	株式組入率 比	投資信託 証券組入率 比
	円	騰落率				
(期首) 2020年6月22日	12,299	—	126.91	—	85.8	8.5
6月末	12,133	△ 1.3	125.04	△ 1.5	89.1	8.8
7月末	12,884	4.8	133.16	4.9	88.7	9.0
8月末	13,780	12.0	142.79	12.5	89.7	8.5
9月末	13,486	9.7	139.65	10.0	88.5	8.0
10月末	13,908	13.1	144.22	13.6	89.6	7.6
11月末	14,877	21.0	154.54	21.8	91.3	6.8
12月末	15,411	25.3	160.35	26.3	88.3	7.5
2021年1月末	16,125	31.1	167.98	32.4	90.3	7.6
2月末	16,744	36.1	174.61	37.6	91.1	6.6
3月末	17,119	39.2	178.39	40.6	90.6	7.6
4月末	18,162	47.7	189.95	49.7	89.0	7.4
5月末	18,006	46.4	188.12	48.2	90.9	7.9
(期末) 2021年6月21日	18,910	53.8	197.78	55.8	85.2	10.6

※騰落率は期首比です。

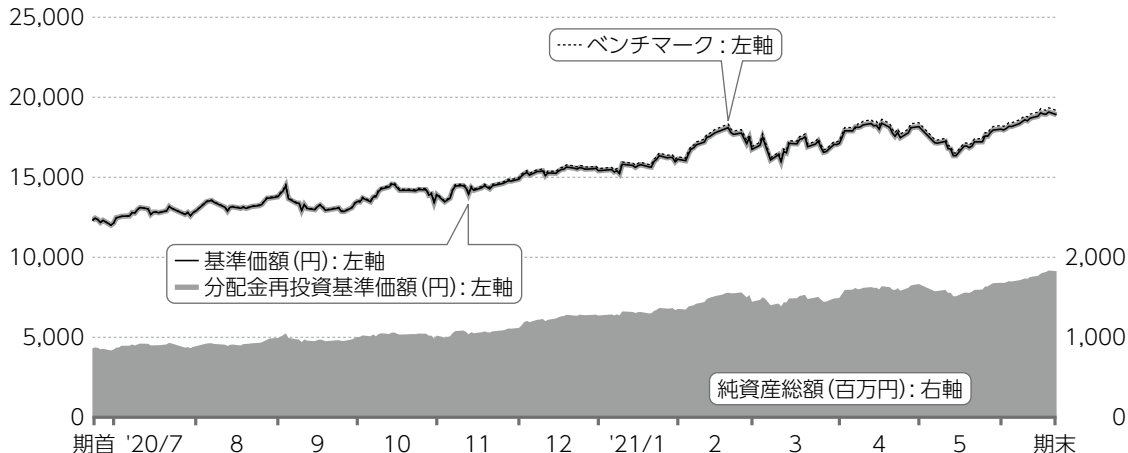
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2020年6月23日から2021年6月21日まで)

基準価額等の推移



※ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	12,299円
期 末	18,910円 (分配金0円(税引前)込み)
騰 落 率	+53.8% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドのベンチマークは、STOXXグローバルAIインデックス(ネット・リターン、円換算ベース)です。

※STOXXリミテッド(スイス、ツーク)(以下「STOXX社」)は、STOXXグローバルAIインデックス及びそれに含まれるデータの発行元です。STOXX社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はSTOXXグローバルAIインデックス若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、(過失の有無を問わず)いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含みますが、これらに限定されません。STOXX社に關係する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

基準価額の主な変動要因(2020年6月23日から2021年6月21日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の企業の中から、A I 関連企業の株式に投資し、S T O X X グローバルA I インデックス(ネット・リターン、円換算ベース)に連動する投資成果を目指して運用を行いました。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行っていません。



A I とは

Artificial Intelligenceの略で、日本語では人工知能といわれ、人間のように自ら学び発達していくコンピューター・プログラムをさします。

上昇要因

- 期初から8月末まで、新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)に伴う景気後退に対する財政、金融政策対応により、株式市場が大幅に上昇したこと
- 11月上旬から4月中旬にかけて、米国の新政権による政策期待などから株式市場が上昇したこと
- 2021年以降の企業業績の回復・伸長への期待が高まったこと

組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	騰落率	期末組入比率
イノベーション・インデックス・A I マザーファンド	内外株式	+54.9%	100.3%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について(2020年6月23日から2021年6月21日まで)

当期の米国株式は上昇しました。A I 関連銘柄も上昇しました。為替市場では米ドルは円に対して上昇しました。

株式市場

期初から8月末まで、パンデミックによるロックダウン(都市封鎖)から経済活動が徐々に回復の動きをみせ、米国株式市場もポストコロナの局面を見据えて大幅に上昇しました。各国政府は、未曾有の危機対応として都市封鎖などの感染拡大防止策を実施する一方で、経済対策を次々と発表し、金融当局も量的緩和策の強化を行いました。引き続き感染者数は増加したものの、ワクチンや治療薬開発への期待が高まったほか、公表された経済指標や企業決算から4-6月期が大底期であったとの認識が広まったこともあり、株式市場は8月末まで上昇しました。

9月以降、10月末にかけては、欧米で再び感染者数が増加するとともに、米国での追加経済対策実施に対する不透明感などから、利益確定の売りが先行しました。

11月から4月中旬にかけては、新規感染者数が高水準で推移する一方で、米バイデン新政権が大規模な景気対策案を打ち出したことなどが好感されたことや、米英においてのワクチン接種スピードの加速に伴っ

た感染拡大ペースの減速による経済正常化への期待から、上昇しました。

4月末から期末にかけては、物価指数が予想以上に上昇したことから金利動向を警戒する動きが強まり、一進一退の展開となりました。

A I 関連銘柄もほぼ同様の動きとなり、通期では大きく上昇しました。

当期のS & P500インデックス(米ドルベース)は36.4%上昇しました。STOXXグローバルA Iインデックス(ネット・リターン、米ドルベース)は、50.9%上昇しました。

為替市場

期初から1月上旬まで、米ドル安・円高傾向で推移しました。世界的に経済活動が混乱する状況下、米国では金融政策において量的緩和策が強化されたことにより、低金利の長期化見通しが強まっていました。米中関係や米国大統領選挙に対する不透明感もあり、米ドルは下落基調で推移しました。

1月中旬から3月末にかけては、米大統

領選を終えた米政治情勢の安定化期待や、日米間の金利差拡大、米景気の力強い回復に伴い、安全通貨とされる円を売る動きが強まる中、円安基調となりました。4月から期末にかけては、米国長期金利が低下傾向を見せる中、日本ではワクチン普及スピードの遅れが経済活動の再開を阻害する

一方で、米国では新型コロナウイルスの感染動向が落ち着き始め、もみ合い傾向で推移しました。

当期の米ドル・円は期首106円77銭から期末110円25銭へと3円48銭の米ドル高・円安となりました。

ポートフォリオについて(2020年6月23日から2021年6月21日まで)

当ファンド

期を通じて主要投資対象である「イノベーション・インデックス・A I マザーファンド」を高位に組み入れました。

イノベーション・インデックス・A I マザーファンド

●株式組入比率

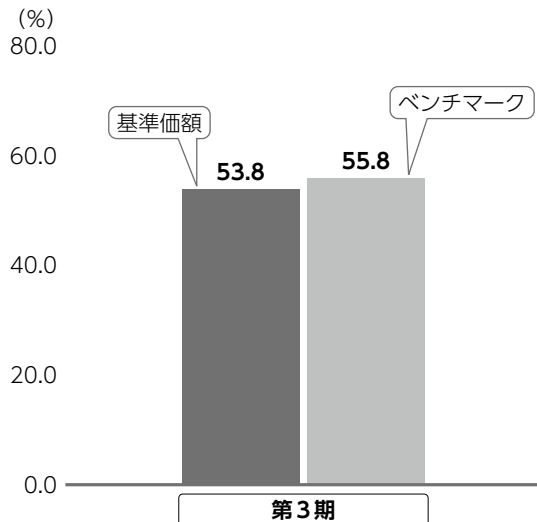
S T O X X グローバルA I インデックス(ネット・リターン、円換算ベース)に連動する投資成果を目指し、株式組入比率(上場投資信託証券を含む)は期を通じて高位を保ちました。

日々の追加設定・解約による資金変動に応じて株式および上場投資信託の売買を行い、トラッキングエラー(ポートフォリオのリターンとベンチマークのリターンとの乖離)の抑制に努めました。

また、6月のベンチマークの定期銘柄見直し、および3、6、9、12月の時価変動等によるリバランス(組入比率の調整)に応じて、ポートフォリオの修正を行いました。

ベンチマークとの差異について(2020年6月23日から2021年6月21日まで)

基準価額とベンチマークの対比(騰落率)



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドはS T O X X グローバルA I イ
ンデックス(ネット・リターン、円換算ベー
ス)をベンチマークとしています。

左のグラフは、基準価額とベンチマークの
騰落率の対比です。

ベンチマークとの差異の状況および要因

当期の基準価額の騰落率は+53.8%(分配金再投資ベース)となり、ベンチマークの騰落率
+55.8%を2.0%下方乖離しました。

下方乖離要因

- 売買コストが生じたこと
- 現地証券保管銀行の証券保管および取引などに関わるコストが生じたこと
- 信託報酬が日々生じたこと

分配金について(2020年6月23日から2021年6月21日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第3期
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,910

当期の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金(税引前)」の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「イノベーション・インデックス・A I マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

イノベーション・インデックス・A I マザーファンド

引き続き、STOXXグローバルA Iインデックス(ネット・リターン、円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。個別銘柄においてもベンチマーク時価ウェイトに沿った投資を行い、トラッキングエラーを抑制します。また、株式組入比率(上場投資信託証券を含む)を高位に保つことを基本とします。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

1万口当たりの費用明細(2020年6月23日から2021年6月21日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	124円	0.817%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 期中の平均基準価額は15,219円です。
(投信会社)	(62)	(0.406)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(58)	(0.384)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(4)	(0.027)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	11	0.075	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(11)	(0.070)	
(投資信託証券)	(1)	(0.005)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	1	0.005	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(1)	(0.005)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	36	0.238	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保管費用)	(35)	(0.231)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.007)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	172	1.135	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

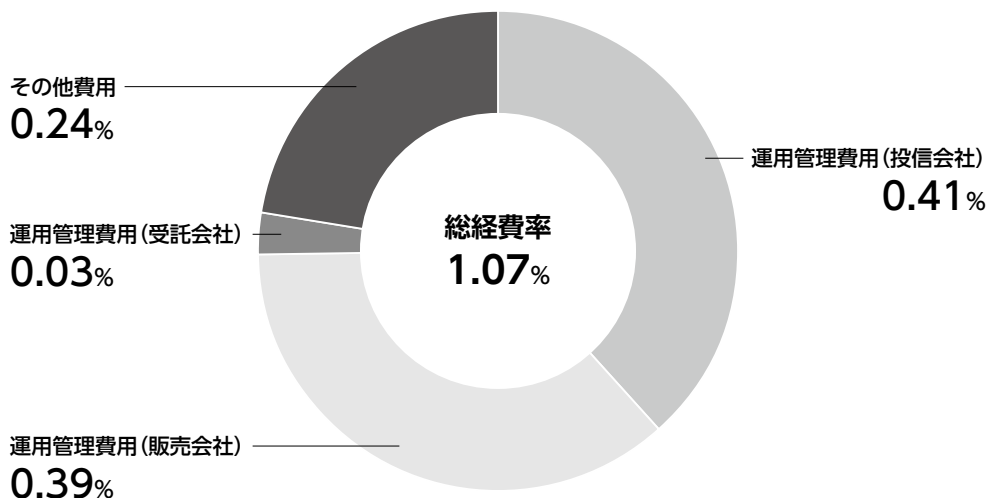
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.07%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2020年6月23日から2021年6月21日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド	千口 455,557	千円 730,252	千口 201,300	千円 305,870

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年6月23日から2021年6月21日まで)

項 目	当 期
	イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,334,841千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,106,555千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.20

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年6月23日から2021年6月21日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2020年6月23日から2021年6月21日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2021年6月21日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)		期 末	
	口 数	金 額	口 数	評 価 額
イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド	千口 692,341		千口 946,598	千円 1,832,425

※イノベーション・インデックス・A Iマザーファンドの期末の受益権総口数は946,598千口です。

■ 投資信託財産の構成

(2021年6月21日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド	1,832,425	99.6
コール・ローン等、その他	6,650	0.4
投資信託財産総額	1,839,075	100.0

※イノベーション・インデックス・A Iマザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（1,823,035千円）の投資信託財産総額（2,088,224千円）に対する比率は87.3%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=110.25円、1オーストラリアドル=82.76円、1香港ドル=14.20円、100韓国ウォン=9.73円、1新台幣ドル=3.97円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年6月21日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,839,075,034円
コール・ローン等	6,649,639
イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド(評価額)	1,832,425,395
(B) 負 債	12,838,601
未払解約金	6,642,927
未払信託報酬	6,146,212
未払利息	19
その他未払費用	49,443
(C) 純資産総額(A-B)	1,826,236,433
元 本	965,750,881
次期繰越損益金	860,485,552
(D) 受益権総口数	965,750,881口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,910円

※当期における期首元本額701,207,627円、期中追加設定元本額785,171,807円、期中一部解約元本額520,628,553円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2020年6月23日 至2021年6月21日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 2,381円
支 払 利 息	△ 2,381
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	436,072,243
売 買 益	537,634,603
売 買 損	△101,562,360
(C) 信 託 報 酬 等	△ 10,344,802
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	425,725,060
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	56,174,158
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	378,586,334
(配 当 等 相 当 額)	(96,177,495)
(売 買 損 益 相 当 額)	(282,408,839)
(G) 計 (D+E+F)	860,485,552
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	860,485,552
追 加 信 託 差 損 益 金	378,586,334
(配 当 等 相 当 額)	(96,992,653)
(売 買 損 益 相 当 額)	(281,593,681)
分 配 準 備 積 立 金	481,899,218

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益（9,860,754円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（415,864,306円）、信託約款に規定される収益調整金（378,586,334円）および分配準備積立金（56,174,158円）より分配可能額は860,485,552円（1万口当たり8,910円）ですが、分配は行っておりません。

■ 分配金のお知らせ

	当	期
1 万口当たり分配金 (税引前)		- 円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

イノベーション・インデックス・AIマザーファンド

第3期（2020年6月23日から2021年6月21日まで）

信託期間	無期限（設定日：2018年6月29日）
運用方針	<p>■主として世界の取引所に上場している株式に投資し、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。</p> <p>なお、預託証書（DR）、株価指数先物取引、上場投資信託証券に投資を行う場合があります。</p> <p>■外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。</p>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		(ベンチマーク) STOXXグローバルAIインデックス (ネット・リターン、円換算ベース)		株式組入率 比	投資信託 証券 組入比率	純資産額
	期騰落率	中率	期騰落率	中率			
(設定日) 2018年6月29日	円 10,000	% —	100.00	% —	% —	% —	百万円 200
1期（2019年6月20日）	9,406	△ 5.9	94.61	△ 5.4	96.3	—	696
2期（2020年6月22日）	12,498	32.9	126.91	34.1	85.5	8.5	865
3期（2021年6月21日）	19,358	54.9	197.78	55.8	84.9	10.6	1,832

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮して、前営業日の値を使用しています。

※STOXXリミテッド（スイス、ツーク）（以下「STOXX社」）は、STOXXグローバルAIインデックス及びそれに含まれるデータの発行元です。STOXX社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はSTOXXグローバルAIインデックス若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、（過失の有無を問わず）いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含みますが、これらに限定されません。STOXX社に關係する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(ベンチマーク) STOXXグローバルAIインデックス (ネット・リターン、円換算ベース)	騰 落 率	株式組入 率	投資信託 証券組入 率
	円	騰 落 率				
(期 首) 2020年6月22日	12,498	—	126.91	—	85.5	8.5
6月末	12,331	△ 1.3	125.04	△ 1.5	89.1	8.8
7月末	13,104	4.8	133.16	4.9	88.7	9.0
8月末	14,023	12.2	142.79	12.5	89.6	8.4
9月末	13,734	9.9	139.65	10.0	88.3	8.0
10月末	14,172	13.4	144.22	13.6	89.3	7.6
11月末	15,167	21.4	154.54	21.8	91.0	6.8
12月末	15,720	25.8	160.35	26.3	88.3	7.5
2021年1月末	16,460	31.7	167.98	32.4	90.2	7.6
2月末	17,102	36.8	174.61	37.6	91.0	6.6
3月末	17,497	40.0	178.39	40.6	90.4	7.6
4月末	18,574	48.6	189.95	49.7	88.8	7.3
5月末	18,427	47.4	188.12	48.2	90.6	7.9
(期 末) 2021年6月21日	19,358	54.9	197.78	55.8	84.9	10.6

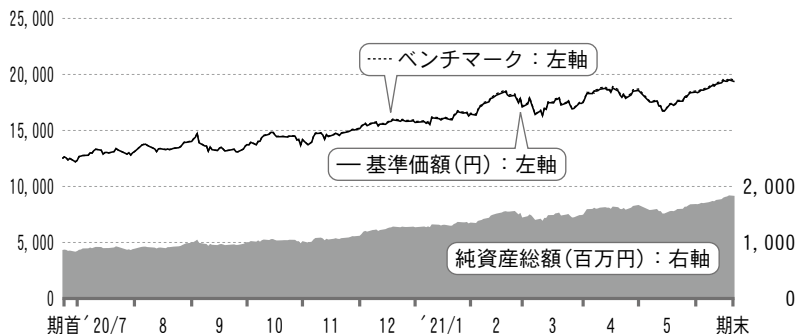
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2020年6月23日から2021年6月21日まで）

基準価額等の推移



期首	12,498円
期末	19,358円
騰落率	+54.9%

※ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドのベンチマークは、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）です。
 ※STOXXリミテッド（スイス、ツーク）（以下「STOXX社」）は、STOXXグローバルAIインデックス及びそれに含まれるデータの発行元です。STOXX社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はSTOXXグローバルAIインデックス若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、（過失の有無を問わず）いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含みますが、これらに限定されません。STOXX社に関する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

▶ 基準価額の主な変動要因（2020年6月23日から2021年6月21日まで）

当ファンドは、世界各国の企業の中から、AI関連企業の株式に投資し、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行いました。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- ・ 期初から8月末まで、新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）に伴う景気後退に対する財政、金融政策対応により、株式市場が大幅に上昇したこと
- ・ 11月上旬から4月中旬にかけて、米国の新政権による政策期待などから株式市場が上昇したこと
- ・ 2021年以降の企業業績の回復・伸長への期待が高まったこと

▶ 投資環境について（2020年6月23日から2021年6月21日まで）

当期の米国株式は上昇しました。A I 関連銘柄も上昇しました。為替市場では米ドルは円に対して上昇しました。

株式市場

期初から8月末まで、パンデミックによるロックダウン（都市封鎖）から経済活動が徐々に回復の動きをみせ、米国株式市場もポストコロナの局面を見据えて大幅に上昇しました。各国政府は、未曾有の危機対応として都市封鎖などの感染拡大防止策を実施する一方で、経済対策を次々と発表し、金融当局も量的緩和策の強化を行いました。引き続き感染者数は増加したものの、ワクチンや治療薬開発への期待が高まったほか、公表された経済指標や企業決算から4-6月期が大底期であったとの認識が広まったこともあり、株式市場は8月末まで上昇しました。

9月以降、10月末にかけては、欧米で再び感染者数が増加するとともに、米国での追加経済対策実施に対する不透明感などから、利益確定の売りが先行しました。

11月から4月中旬にかけては、新規感染者数が高水準で推移する一方で、米バイデン新政権が大規模な景気対策案を打ち出したことなどが好感されたことや、米英においてのワクチン接種スピードの加速に伴った感染拡大ペースの減速による経済正常化への期待から、上昇しました。

4月末から期末にかけては、物価指数が予想以上に上昇したことから金利動向を警戒する動きが強まり、一進一退の展開となりました。

A I 関連銘柄もほぼ同様の動きとなり、通期では大きく上昇しました。

当期のS & P 500インデックス（米ドルベース）は36.4%上昇しました。STOXXグローバルA Iインデックス（ネット・リターン、米ドルベース）は、50.9%上昇しました。

為替市場

期初から1月上旬まで、米ドル安・円高傾向で推移しました。世界的に経済活動が混乱する状況下、米国では金融政策において量的緩和策が強化されたことにより、低金利の長期化見通しが強まっていました。米中関係や米国大統領選挙に対する不透明感もあり、米ドルは下落基調で推移しました。

1月中旬から3月末にかけては、米大統領選を終えた米政治情勢の安定化期待や、日米間の金利差拡大、米景気の力強い回復に伴い、安全通貨とされる円を売る動きが強まる中、円安基調となりました。4月から期末にかけては、米国長期金利が低下傾向を見せる中、日本ではワクチン普及スピードの遅れが経済活動の再開を阻害する一方で、米国では新型コロナウイルスの感染動向が落ち着き始め、もみ合い傾向で推移しました。

当期の米ドル・円は期首106円77銭から期末110円25銭へと3円48銭の米ドル高・円安となりました。

▶ ポートフォリオについて (2020年6月23日から2021年6月21日まで)

株式組入比率

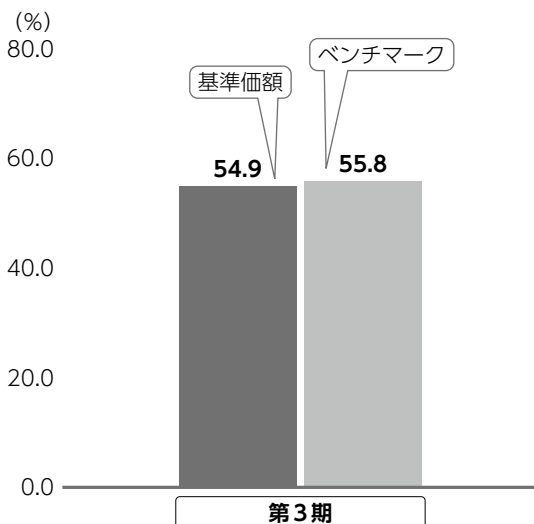
STOX XグローバルA Iインデックス (ネット・リターン、円換算ベース) に連動する投資成果を目指し、株式組入比率 (上場投資信託証券を含む) は期を通じて高位を保ちました。

日々の追加設定・解約による資金変動に応じて株式および上場投資信託の売買を行い、トラッキングエラー (ポートフォリオのリターンとベンチマークのリターンとの乖離) の抑制に努めました。

また、6月のベンチマークの定期銘柄見直し、および3、6、9、12月の時価変動等によるリバランス (組入比率の調整) に応じて、ポートフォリオの修正を行いました。

▶ ベンチマークとの差異について (2020年6月23日から2021年6月21日まで)

基準価額とベンチマークの対比 (騰落率)



当ファンドはSTOX XグローバルA Iインデックス (ネット・リターン、円換算ベース) をベンチマークとしています。

左のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

【ベンチマークとの差異の状況および要因】

当期の基準価額の騰落率は+54.9%となり、ベンチマークの騰落率+55.8%を0.9%下方乖離しました。

下方乖離要因

- ・ 売買コストが生じたこと
- ・ 現地証券保管銀行の証券保管および取引などに関わるコストが生じたこと

2 今後の運用方針

引き続き、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。個別銘柄においてもベンチマーク時価ウェイトに沿った投資を行い、トラッキングエラーを抑制します。また、株式組入比率（上場投資信託証券を含む）を高位に保つことを基本とします。

■ 1万口当たりの費用明細（2020年6月23日から2021年6月21日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券)	12円 (11) (1)	0.075% (0.069) (0.005)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式) (投資信託証券)	1 (1) (0)	0.005 (0.005) (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	36 (36) (0)	0.230 (0.230) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	49	0.310	

期中の平均基準価額は15,525円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2020年6月23日から2021年6月21日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 969	千米ドル 7,380	百株 547	千米ドル 4,573
	オーストラリア	424	千オーストラリアドル 92	60	千オーストラリアドル 71
	香 港	50	千香港ドル 36	40	千香港ドル 31
	韓 国	11	千韓国ウォン 14,883	10	千韓国ウォン 11,833
国	台 湾	1,031 (-)	千新台幣ドル 4,584 (△ 6)	750	千新台幣ドル 4,009

※金額は受渡し代金。

※ () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

		買 付		売 付		
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額	
外	ア メ リ カ	CORESITE REALTY CORPORATION	口 1,120	千米ドル 148	口 -	千米ドル -
		CYRUSONE INC	1,648	119	1,455	102
		DIGITAL REALTY TRUST INC	4,366	673	-	-
		EQUINIX INC	580	406	202	161
		QTS REALTY TRUST INC-CL A	874	54	2,475	188
国	合 計	8,588	1,402	4,132	452	

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年6月23日から2021年6月21日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,334,841千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,106,555千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.20

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年6月23日から2021年6月21日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2020年6月23日から2021年6月21日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2021年6月21日現在)

(1) 外国株式

銘 柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ADVANCED MICRO DEVICES	61	87	742	81,903	半導体・半導体製造装置
ALPHABET INC-CL C	4	5	1,268	139,822	メディア・娯楽
ALTERYX INC - CLASS A	14	15	134	14,802	ソフトウェア・サービス
CLOUDERA INC	55	64	102	11,253	ソフトウェア・サービス
COGENT COMMUNICATIONS HOLDIN	11	11	88	9,717	電気通信サービス
COGNEX CORP	45	46	363	40,092	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DOMO INC - CLASS B	6	7	55	6,093	ソフトウェア・サービス
FACEBOOK INC-A	25	38	1,261	139,128	メディア・娯楽
FASTLY INC - CLASS A	17	26	149	16,446	ソフトウェア・サービス
INPHI CORP	12	-	-	-	半導体・半導体製造装置
INTEL CORP	96	221	1,234	136,120	半導体・半導体製造装置
LATTICE SEMICONDUCTOR CORPORATION	33	34	174	19,281	半導体・半導体製造装置
MARVELL TECHNOLOGY INC	-	121	658	72,642	半導体・半導体製造装置
MAXLINEAR INC	13	12	48	5,394	半導体・半導体製造装置
MICROVISION INC	-	41	78	8,698	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MICROSTRATEGY INC	2	2	133	14,682	ソフトウェア・サービス
NETAPP INC	49	47	373	41,138	テクノロジー・ハードウェアおよび機器

イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
NVIDIA CORP	16	18	1,361	150,091	半導体・半導体製造装置
PINTEREST INC- CLASS A	105	104	778	85,777	メディア・娯楽
PURE STORAGE INC-CLASS A	48	47	89	9,902	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
RADNET INC	12	11	37	4,120	ヘルスケア機器・サービス
SNOWFLAKE INC-CLASS A	—	28	717	79,106	ソフトウェア・サービス
SPLUNK INC	18	43	561	61,853	ソフトウェア・サービス
SUMO LOGIC INC	—	20	45	5,067	ソフトウェア・サービス
SWITCH INC - A	17	34	75	8,291	ソフトウェア・サービス
TERADATA CORP	22	24	108	11,923	ソフトウェア・サービス
TWITTER INC	98	118	722	79,632	メディア・娯楽
WESTERN DIGITAL CORP	76	81	564	62,229	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
XILINX INC	36	55	733	80,836	半導体・半導体製造装置
AMBARELLA INC	9	9	94	10,375	半導体・半導体製造装置
CLARIVATE PLC	—	54	138	15,291	商業・専門サービス
MARVELL TECHNOLOGY GROUP LTD	90	—	—	—	半導体・半導体製造装置
SEAGATE TECHNOLOGY	63	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SEAGATE TECHNOLOGY HOLDINGS PLC	—	60	517	57,065	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SINA CORP	11	—	—	—	メディア・娯楽
ELASTIC NV	15	17	252	27,856	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,094 30	1,516 32	13,665 —	1,506,641 <82.2%>
(オーストラリア)			千オーストラリアドル		
NEXTDC LTD	119	120	142	11,830	ソフトウェア・サービス
BRAINCHIP HOLDINGS LTD	—	363	20	1,699	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	119 1	484 2	163 —	13,529 <0.7%>
(香港)			千香港ドル		
SUNEVISION HOLDINGS	140	150	119	1,701	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	140 1	150 1	119 —	1,701 <0.1%>
(韓国)			千韓国ウォン		
JEJU SEMICONDUCTOR CORP	—	4	3,077	299	半導体・半導体製造装置
GABIA INC	1	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ALPHA HOLDINGS INC	3	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ANAPASS INC	2	2	6,150	598	半導体・半導体製造装置
HYVISION SYSTEM INC	3	2	4,956	482	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALCHERA INC	—	1	3,861	375	ソフトウェア・サービス
ADTECHNOLOGY CO LTD	2	2	6,902	671	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	13 5	14 5	24,947 —	2,427 <0.1%>
(台湾)			千新台幣ドル		
VIA TECHNOLOGIES INC	—	60	312	1,241	半導体・半導体製造装置

イノベーション・インデックス・A I マザーファンド

銘 柄		期首(前期末)		期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ALI CORP		—	50	135	537	半導体・半導体製造装置
FARADAY TECHNOLOGY CORP		50	50	381	1,514	半導体・半導体製造装置
CMC MAGNETICS CORP		225	255	254	1,010	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TRANSCEND INFORMATION INC		60	60	432	1,715	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ELITE SEMICONDUCTOR MICROELECTRONICS TEC		80	70	903	3,584	半導体・半導体製造装置
MACRONIX INTERNATIONAL CO LTD		460	430	1,939	7,699	半導体・半導体製造装置
MIN AIK TECHNOLOGY CO LTD		—	40	122	485	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
RITEK CORPORATION		—	140	134	535	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GLOBAL UNICHIP CORP		30	20	820	3,255	半導体・半導体製造装置
ALCHIP TECHNOLOGIES LTD		10	20	1,176	4,668	半導体・半導体製造装置
ASMEDIA TECHNOLOGY INC		7	8	1,180	4,684	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額	922	1,203	7,791	30,932	
	銘 柄 数 <比 率>	8	12	—	<1.7%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	2,290	3,368	—	1,555,233	
	銘 柄 数 <比 率>	45	52	—	<84.9%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(2) 外国投資信託証券

銘 柄		期首(前期末)		期 末		組 入 比 率
		口 数	口 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)		口	口	千米ドル	千円	%
CORESITE REALTY CORPORATION		—	1,120	148	16,378	0.9
CYRUSONE INC		3,056	3,249	225	24,898	1.4
DIGITAL REALTY TRUST INC		—	4,366	673	74,224	4.1
EQUINIX INC		492	870	715	78,918	4.3
QTS REALTY TRUST INC-CL A		1,601	—	—	—	—
合 計	口 数 ・ 金 額	5,149	9,605	1,763	194,419	
	銘 柄 数 <比 率>	3	4	—	<10.6%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2021年6月21日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,555,233	74.5
投 資 証 券	194,419	9.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	338,572	16.2
投 資 信 託 財 産 総 額	2,088,224	100.0

※期末における外貨建資産（1,823,035千円）の投資信託財産総額（2,088,224千円）に対する比率は87.3%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=110.25円、1オーストラリアドル=82.76円、1香港ドル=14.20円、100韓国ウォン=9.73円、1新台湾ドル=3.97円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年6月21日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	2,094,224,743円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	84,308,611
株 式 (評価額)	1,555,233,284
投 資 証 券 (評価額)	194,419,468
未 収 入 金	259,453,910
未 収 配 当 金	809,470
(B) 負 債	261,842,656
未 払 金	261,842,630
未 払 利 息	26
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,832,382,087
元 本	946,598,510
次 期 繰 越 損 益 金	885,783,577
(D) 受 益 権 総 口 数	946,598,510口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,358円

※当期における期首元本額692,341,269円、期中追加設定元本額455,557,583円、期中一部解約元本額201,300,342円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は、イノベーション・インデックス・A I 946,598,510円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2020年6月23日 至2021年6月21日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	10,264,931円
受 取 配 当 金	10,270,080
支 払 利 息	△ 5,149
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	535,227,453
売 買 益	581,707,714
売 買 損	△ 46,480,261
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,805,674
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	542,686,710
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	172,971,786
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	274,694,886
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 104,569,805
(H) 計 (D + E + F + G)	885,783,577
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	885,783,577

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。